

学校だより

第514号
令和4年7月1日(金)発行

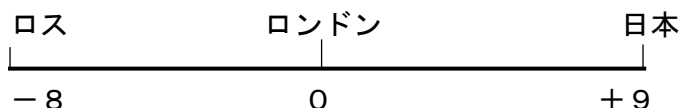
足立区立皿沼小学校
東京都足立区皿沼1丁目19の1
TEL.03(3857)4651

実社会でも使える学力を 算数 数直線で

校長 加藤雅弘

6月19日午前11時ロサンゼルスで行われる大谷選手の試合の生中継を見るためには、日本で何月何日の何時にテレビをつければよいでしょうか。

これは、先月16日に行われた保小中連携の研究授業、算数・数学分科会での学習問題です。この日、皿沼小の教員は、加賀中学校の授業を参観しました。この数学の授業のめあては「正負の数を使って、時差の問題を解決し、説明しよう」です。手立てとして数直線が活用され、以下のように解決されました。(説明なども含め一部省略しています)



ロサンゼルスを基準

$$(+9) - (-) 8 = +17$$

現地の17時間先

答え 日本時間6月20日4時

このように数直線で表すと、全体が把握できて分かりやすいです。

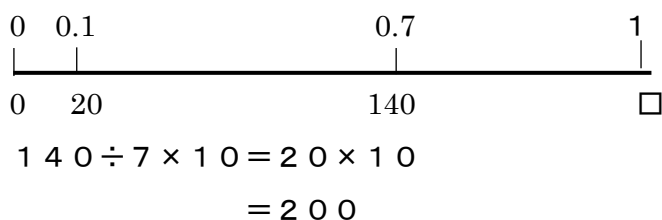
皿沼小でも、『授業改善プラン』の一つとして数直線を積極的に取り入れています。

例えば「7割に当たる量が140の場合、全体はいくつか」というような問題の場合

$$\text{比較量} \div \text{割合} = \text{基準量 (全体量)}$$

という公式を覚えておけば、すぐに解決できます。ですが、この式を覚えていなくても、数直線をつかうことで解決することができます。

数直線に表すと次のように構造が明確になります。140を7等分すると0.1にあたる量が求められ、それを10倍することで1にあたる基準量(全体量)が導かれます。



授業では、公式を暗記して解決するだけでなく、数直線を活用して、問題を構造的に捉えて解決しています。これは算数・数学で求められている力です。低・中学年でも、発達段階に応じてテープ図等を取り入れ、高学年ではこの数直線を使いこなせることを目指しています。今回、中学校数学の授業参観で数直線が活用される場面を確認することができました。

さて、この中学校の授業では、もう一つ大切なポイントが含まれています。それは、実社会における問題解決場面が、そのまま取り扱われていることです。このような学習であれば、「何のために学ぶのか」が明確になります。

「学んだことを使うと身の回りの問題が解決できる」という意識は、学習意欲を掻き立て、学習の定着につながります。

これは教科の学習に限ったことではなく、学校の教育活動全てに言えることです。これからも、実社会でも生きて働く力を育ててまいります。



日	曜	行事
1	金	4 時間授業 個人面談① EA SC
2	土	
3	日	
4	月	朝会 委員会④ 体育委員による遊び場②開始 SC
5	火	4 時間授業 個人面談②
6	水	4 時間授業 個人面談③ 仲良し班遊び④ EA
7	木	5 時間授業 安全指導日
8	金	4 時間授業 個人面談④ EA SC 自転車教室 (3 年) 3・4h
9	土	土曜授業日④
10	日	参議院議員選挙投票所 (体育館)
11	月	朝会 クラブ③ SC
12	火	4 時間授業 個人面談⑤
13	水	B 時程 4 時間授業
14	木	児童集会
15	金	5 時間授業 体育委員による遊び場②終了 避難訓練 EA SC
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	5 時間授業
20	水	朝会 4 時間授業 給食無し
21	木	夏季休業日開始 あだち小学生夏休み学習教室 補習教室①
22	金	補習教室② あだち小学生夏休み学習教室
23	土	
24	日	
25	月	補習教室③ あだち小学生夏休み学習教室
26	火	補習教室④ あだち小学生夏休み学習教室
27	水	補習教室⑤ あだち小学生夏休み学習教室
28	木	補習教室⑥
29	金	補習教室⑦
30	土	
31	日	



日	曜	行事
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	山の日
12	金	閉校日
13	土	
14	日	
15	月	閉校日
16	火	閉校日
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	補習教室⑧
30	火	補習教室⑨
31	水	補習教室終⑩ 夏季休業日
9/1	木	朝会 給食無 4 時間授業 生活調査Ⅱ開始
2	金	EA SC
3	土	土曜授業日⑤
4	日	
5	月	朝会委員会⑤ 学習週間Ⅱ開始 SC
6	火	発測測定(1・2 年)
7	水	5 時間授業 生活調査Ⅱ終了 発測測定(5・6 年) EA

鋸南自然教室での学習を通して。(5年担任)

5年生は、6月13日から2泊3日で千葉県鋸南町へと自然教室に行ってきました。友達と過ごす3日間にワクワクして向かいました。マザー牧場や沖ノ島などで、美しい自然とかわいい動物たちに感動してきました。しかし、楽しい時間だけではなく、たくさんの困難もありました。自分たちだけで食事の支度やねる布団の準備、荷物の整理をすることの大変さに初めて気づきました。一緒に過ごす時間が増えるにつれ、班長の頼もしさや班員同士が協力することの大切さを知り、大きな成長を遂げて52人が無事に帰ってきました。これからの学校生活でも、さらなる活躍が期待できる5年生の3日間となりました。

スクールカウンセラー (SC) 相談日

ご相談のある方は、事前に学校にご連絡ください。

月曜日⇒丸本 裕子 先生 金曜日⇒茂木 優一郎 先生

血沼小学校職員室 03 (3857) 4651